

MITAKE

みたけの城址 ガイドマップ

CASTLE RUINS GUIDE MAP

御嵩町 全域マップ



御嵩町の観光ボランティアガイド
しれきかい
中山道案内人 俣歴会

1996年7月に設立した御嵩町の観光ボランティアガイド団体です。御嵩町を訪れた方々に御嵩町の豊かな自然、歴史、文化などを知らせていただくため、中山道や城跡などの観光案内を行っています。ガイドが必要な場合は、ぜひ俣歴会にお申込みください。(ガイドの申込については、10名以上の団体に限ります)

申込先(事務局)
御嵩町役場まちづくり課
TEL
0574-67-2111
俣歴会HPはこちら



注意 ①城跡には私有地もあります。許可なく立ち入らないようにしてください。
事項 ②マナーを守って、遺跡を大切にしてください。③山歩きにふさわしい服装でお出かけください
④動物やハチなどの害虫にご注意ください。⑤枝の落下や足元にご注意ください。

発行/御嵩町観光協会 岐阜県可児郡御嵩町御嵩1239番地1
TEL/0574-67-2111 FAX/0574-67-1999

発行:2020年10月

顔戸城址

こうごじょうし

明智荘に築城された広大な平城



明智荘は古来「明智八郷」と言われており、現在の御嵩町古屋敷・顔戸、可児市柿田・洲之上・平貝戸・瀬田・石森・石井の八つの地域を指します。この明智荘には、美濃国守護職土岐氏の一族が入り、土岐明智氏を名乗って、代々明智荘を支配したという伝承が残されています。

顔戸城は、室町時代初期、土岐氏の守護代斎藤氏の構築になるとされ、城といっても居館と考えられています。城は東西約一八〇メートル、南北約一五〇メートルの規模で全体が台形状を呈しており、外周は、敵の侵入を防ぐ深い堀と高い土塁がめぐらされています。平地部の城館跡としては、規模が格段に大きく、曲輪内部は畑地、宅地になっていますが、土塁や堀は良好に残っている大変貴重な平城です。地元では、今もここを「構」と呼び、城郭または居館があったことを示しています。

城主とされる斎藤妙椿は、八百津の浄土宗善恵寺で修行する僧でしたが、土岐氏の守護代であった兄の斎藤利永が長禄四年（四六〇）に亡くなる前後から政界へと乗り出し、応仁の乱（四六七）では、妙椿の動向は、中央（京都）をもゆるがすと言われるほどの存在であったと伝えられています。

3 顔戸八幡神社



応神天皇を主祭神とし、延長8年(930)に創建された神社です。長禄3年に斎藤妙椿が社殿の屋根葺修繕をしています。

2 空堀と土塁



堀と土塁は今も良好に残り、堀は約2.5mの深さ、土塁は約4mの高さを誇ります。

1 一張泰念居士霊位碑



斎藤妙椿の法名「一超大年」と文字は異なりますが、天正10年(1574)に建立された供養碑が残っています。

御嵩城址

みたけじょうし

不落伝説が語り継がれた山城、別名「霧隠城」



御嵩城には、権現山城と本陣山城の2つの城があり、築城年代は不詳ですが、小栗信濃守という武将の居城だったと言われています。

伝承によれば、金山城主森長可は権現山城に大軍をもってたびたび攻め込みましたが、権現様お使いの白い大蛇が霧を出して阻み攻撃できなかつたことから、「不落の霧隠城」と呼ばれていました。ところが、小栗信濃守は城の守りを強固にするため、権現山より見晴らしがよく、防衛に有利な西方の本陣山に、城を新しく築き移動しました。すると、これまで得られた権現山の大神の加護がなくなり、敵に攻められて落城したと伝えられています。

現在、権現山城址は、金峰ふれあいの森として整備されており、曲輪、土塁など当時の痕跡をわずかに確認することができます。

また、本陣山城址については、大規模造成工事などにより、旧状を止めなくなつた部分もありますが、一部曲輪・堀等の遺構を確認することができます。

3 金峰ふれあいの森



城址内は階段などの遊歩道が整備されており、城跡を気軽に散策できます。

2 金峯神社



権現山の山頂部に鎮座する金峯神社。この社殿の地が「城館」のあった本丸といわれています。

1 物見台



山頂部にあった本丸北端には、展望台が建てられており、御嵩町を一望できます。



中山道案内しれきかい 偲歴会イテオシポイント
はたちがひら 城の北側が垂直に近い絶壁で、「甘ヶ平」と呼ばれています。この場所は、城主の二十歳になる娘が果敢に戦いに参戦し、落城を覚った際に本陣山城北崖から身を投じ自害したと伝えられていることから、こう呼ばれています。

中山道案内しれきかい 偲歴会イテオシポイント
何と言っても、現地に来て見てください。室町時代にこのような壮大な堀・土塁が「平城」をぐるりと囲んで造ってあることに、驚嘆していただけだと思います。

小原城址

おぼらじょうし

山間の地に築かれた山城



小原集落の中央部にある白山神社の奥山一帯に城の遺構が残っています。城の規模は小規模で、小倉の姓を名乗る一族が城主であったと伝えられています。普段は神社西側の小倉屋敷(跡)で生活をし、有事のときのみ城を利用していたと言われています。現在でも、曲輪、堅堀、堀切、土塁、櫓台といった遺構が確認できます。

また、城を構えた山から北東に平坦地を隔てた山中には、弓矢の練習をした「矢場跡」とされる場所があります。この城址が存在する小原・謡坂地区では、様々なキリシタン信仰にまつわる遺物が発見されており、いつの時代から始まったかは定かではありませんが、この地が秘かにキリシタン信仰をしていた「隠れキリシタンの里」であったよう、城主小倉一族がこれに深く関わったとも言われています。現在は、弾圧に耐えた先祖の慰霊と今後の平和を願って、小原城址から南へ約三百メートル付近に聖母マリア像が建立されています。「御嵩町史」では、「小里記」の記述から小倉織部を城主に比定していますが、その詳細や築城年代については不詳です。



この像はキリシタン弾圧に耐えた先祖の慰霊と人々の幸福と平和を願って昭和62年に謡坂地区に建立されました。



小原城址の本丸があった山頂部は、神武天皇の遷葬所であった石碑が建てられています。



小原城址の出丸に位置する神社。4段からなる石組祭壇が見えます。小原城は神社の背後の山に築かれています。



城主小倉家の棟札が残る白山神社の拝殿から、石で作られた十字架碑が発見されたこと、近接する観音堂の返子「天主之拜」の存在が、当時この地にキリスト教の信仰があったことを物語っています。

上惠土城址

かみえどじょうし



複郭を形成し近世城郭の様相を呈する平城

戦国時代の十五世紀末頃に在土城と呼ばれていた平城で、後に上惠土城と称されるようになりました。築城年代は定かではありませんが、天正十年(一五八二)頃の城主長谷川五郎右衛門は、大森城主奥村又八郎と謀って、金山城主森長可を攻め滅ぼそうとしますが、逆にその謀議の報告を受けた長可に攻められ、落城したと伝えられています。

また、上惠土城址の主体部は俗称「大屋敷」と呼ばれ、隣接する場所を「小屋敷」と呼んでいました。縄張り図を確認すると、本城址は単郭の中世居館式ではなく、小規模ながら複郭を形成して、近世城郭化を目指していたものと推測されます。土塁と堀の一部がみられました。現在、ほとんど城館の面影をうかがうことはできません。 ※可見市域



お城用語

- ①本丸(ほんまる)

もっとも主要な郭。城主の居城があった場所で、城の中心となる平場
- ②二の丸(にのまる)

城の本丸の外側を囲む郭
- ③平場(ひらば)

防御や居住を目的に平らに削った面
- ④虎口(こぐち)

平場の出入り口
- ⑤堀切(ほりきり)

尾根を横方向に削り、敵の侵入を防ぐ堀
- ⑥堅堀(たてほり)

等高線に対して直交するように作られた堀
- ⑦土塁(どるい)

土を盛って作った障壁
- ⑧切岸(きりぎし)

平場の周囲の切り立った壁
- ⑨曲輪(くるわ)

城の内外を土塁、石垣、堀などで区画した区域の名称
- ⑩堀(ほり)

敵の侵入を防ぐため、城の周囲に掘られた溝
- ⑪櫓(やぐら)

城郭内に防御や物見のために建てられた仮設または常設の建築物

中山道案内人 歴会 イチポイント
平成14年～15年に発掘調査に参加し、中近世の溝跡・土塁・土坑を目のあたりにしました。又同時に、隣接していた「浦加遺跡」にも携わり、時代ごとの歴史を紐解くようで、ドキドキしました。



小原城址エリア

鬼岩公園
 豊かな自然と
 巨大怪石が織りなす絶景
 見る 鬼岩公園
 飛騨木曾川国定公園の一部を占め、その名のとおり浸食された花崗岩の巨大怪石がおりなす景勝地です。国の名勝・天然記念物に指定されています。
 瑞浪市日吉町9500-5
 0574-67-0285

古民家ホテル 四季の家
 里山の四季の移ろいを
 感じられる特別な場所
 泊まる 古民家ホテル 四季の家
 古民家の外観や梁など、味わいある佇まいは残しつつ、室内は快適に過ごせるように整備した里山暮らしを体感できる古民家宿です。
 御嵩町津橋3536
 0574-67-8080

和カフェ 自然処
 隠れ家のような和カフェ
 食べる 和カフェ 自然処
 趣きある茅葺屋根の外観が特徴のカフェ。自慢の囲炉裏席で味わう料理や名物の「じねんじよ」を楽しむことができます。
 御嵩町中切1381-1
 0574-50-1025

La・Province
 森の中の洋菓子店
 ラ・プロヴァンス
 食べる La・Province
 森の中にある洋菓子店。開放感ある店内で季節を感じるケーキを味わいながら、優雅なひとときを楽しむことができます。
 御嵩町謡坂429-7
 0574-67-0186

横浜飯店 御嵩店
 本格中華をリーズナブルに/
 食べる 横浜飯店 御嵩店
 豊富なメニューをリーズナブルに味わうことができる本格中華のお店です。特にエビのマヨネーズ和えがおすすめです。
 御嵩町願戸1004-8
 0574-67-3208

旬地彩 幸camelia
 ちいさなまちの本格フレンチ
 食べる 旬地彩 幸camelia
 爽やかでオシャレな店内で、リーズナブルに本格フレンチを味わうことができます。
 御嵩町中2516-1
 0574-50-1921

Café de Iwai
 人気のカフェでゆったり時間を
 食べる Café de Iwai
 みたけの森の入口にある、おしゃれなカフェ。ランチに行くときは予約を忘れずに！
 御嵩町中133
 0574-67-7661

御嵩町観光案内所
 こだわりの特産品をセレクト/
 買う 御嵩町観光案内所
 御嵩駅の旧駅舎を利用した観光案内所です。レンタサイクル、お菓子から雑貨まで御嵩町を代表する特産品を買うことができます。
 御嵩町中2302-2
 0574-67-0037

大智山愚溪寺
 「禪」の世界に魅入る
 見る 大智山愚溪寺
 応永17年(1410年)京都の妙心寺本山第5世の義天玄承が開山。広大な境内敷地と美しい石庭の姿に魅了されます。
 御嵩町中2635-1
 0574-67-0123

京都龍安寺の石庭の原型と
 言われています。

顔戸城址エリア

大寺山 願興寺
 可児才蔵生誕の地
 おおてらさん がんこうじ
 見る 大寺山 願興寺
 毎月8日
 限定の
 金の御朱印

中山道・御嶽宿
 古道を感じられる旧宿場町
 見る 中山道・御嶽宿
 慶長7年(1602)に中山道の宿場町の中でもいち早く整備されると、人や物、情報や文化が往来し、大きな賑わいを見せました。

みたけの森
 緑豊かな癒しスポット
 見る みたけの森
 春はツツジや桜、夏はササユリ、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々の景色を楽しむ公園です。
 御嵩町中2777-1
 0574-67-2111(御嵩町役場農林課)

中山道みたけ館
 御嵩町の歴史へ
 タイムスリップ
 見る 中山道みたけ館
 様々な時代の遺物が展示されています。原始から近現代までの御嵩町の歴史を学ぶことができます。
 御嵩町御嵩1389-1
 0574-67-7500

御嶽宿わいわい館
 宿場を訪れる旅人をおもてなしする施設。観光情報の収集や特産品を買うことができます。
 御嵩町御嵩1554-1
 0574-42-8580

御嵩町の 周辺観光 & グルメ情報

上恵土城址エリア

御菓子処 長春堂
 季節に合ったおいしい和菓子が店頭に並びます。手土産だけでなく、お菓子の全国配送も行っています。
 御嵩町中切1439-4
 0574-67-0401

平井酒造場
 明治2年創業の造り酒屋です。本醸造の生の原酒である「神代の味」など御嵩の地酒を買うことができます。
 御嵩町中切1341
 0574-67-1195

円歩 森の靴工房
 オーナーが一人一人の足に合った革靴を製作します。オシャレな見た目だけでなく、機能性や耐久性も抜群！
 御嵩町謡坂429-7
 080-1551-5300

中山道・伏見宿
 江戸から50番目の旧宿場町
 見る 中山道・伏見宿
 元禄7年(1694年)に誕生した江戸から数えて50番目にある旧宿場町です。周辺には古い建築物や古墳などの史跡が多く残っています。

中山道ゆったり伏見
 旧伏見郵便局舎を利用した観光案内所です。休憩所として、多くの旅人が利用しています。
 御嵩町伏見924-1

こなもん屋
 伏見宿で食べ頃ならココ！
 食べる 伏見宿で食べ頃ならココ！
 看板商品の五平餅やた焼きなど、みたけ愛たっぷりの店主が手間暇かけた手作りの味が味わえるお店です。
 御嵩町伏見760-20
 090-5110-4641

Patisserie LAND
 まちのココロときめく洋菓子店
 買う Patisserie LAND
 地元産の軸五山茶を使用したラングドジャをはじめ、焼菓子や素材の味を存分に味わえる可愛いケーキがおすすめです。
 御嵩町伏見848
 0574-50-2644

喫茶 ぼっかぼか
 ポリウムあるモーニングで大満足/
 食べる 喫茶 ぼっかぼか
 ポリウムあるモーニング・豪華なランチを提供してくれます。名物の御嵩道中焼きおにぎりもおすすめ！
 御嵩町上恵土575
 0574-67-8270

珈豆屋珈琲店
 こだわりの珈琲を堪能/
 食べる 珈豆屋珈琲店
 豆の選別、淹れ方にもこだわったひと味ちがう珈琲が堪能できます。
 御嵩町上恵土280
 0120-55-9011

うなぎ・季節料理 魚邦
 御嶽宿に店を構え、愛され続けて100年の老舗店。丁寧に焼き上げられた鰻は絶品です。
 御嵩町御嵩1144-1
 0574-67-0025

和食 江戸川
 和食はもちろん、3代続く洋食メニューも美味しい食事処です。誰でも気軽に食事を楽しめます。
 御嵩町御嵩1567
 0574-67-0352

みたけ華ずし
 御嶽宿境界の歴史や文化、豊かな自然などを表現した、華やかなお寿司作りが体験できます。
 御嵩町御嵩1446
 080-3670-4552

よってりゃあみたけ
 名鉄御嵩駅すぐ隣にある雑貨屋。御嵩町の特産品みたけとんちゃんも販売されています。
 御嵩町中2305-1
 0574-67-1112

中山道御嶽宿グルメを満喫